



友愛の森(二中だより)



学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和8年4月10日発行

令和8年度 始業式・入学式式辞より

令和8年度が始まります

校長 山元 勝久

4月8日に第80回の入学式が挙行されました。少し大きめの真新しい制服に身を包んだ新入生の皆さんは、これから始まる中学校生活への期待と不安を抱き入学式に臨んだことでしょう。そんな新入生の皆さんに、式辞の中で以下のような話をさせていただきました。

【入学式式辞より抜粋】

中学校生活の3年間で覚えてほしいことが2つあります。

1つ目は、「人は変わることができる」ということです。中学生になった皆さんの心と体は、これから日々成長し、小学生の頃とは変わっていきます。皆さんの中には、小学校時代、勉強が苦手、運動が苦手と、半ばあきらめかけていた人がいるかもしれません。友だちと仲違いをしてしまい、関係をうまく修復できないまま今日を迎え後悔している人がいるかもしれません。また、ちょっとした失敗をしてしまい、積極的に行動することに臆病になっている人がいるかもしれません。でも大丈夫です。「人は変わることができる」「願った自分に変わっていける」のです。

令和8年度は「小学7年生」ではなく「中学1年生」になります。昨年度の延長上ではなく、ここから新しい自分になるための生活が始まります。

2つ目は、本校の学校教育目標である「二中文化を創造する生徒」について、自分なりに考え、身に付け、実践していったほしいということです。「文化」という言葉を辞書で調べると、「人間が社会の構成員として獲得する多数の振る舞いの全体」とあります。二中の生徒となる皆さんに求められる「振る舞い」とは、例えば、目上の人に対する正しい礼儀作法、さわやかで清潔感のある身だしなみ、相手を意識した挨拶や言葉使い、仲間と協力しようとする気持ち、等があげられます。また、日頃から書物に親しむことで豊かな教養や感性を身につけた姿も「文化」が身に付いている姿と言えます。先輩方が築き上げた二中文化を大切にしながらも、さらにより良いものを生み出し、「今が二中の歴史の中で、一番素晴らしい姿です」と胸を張れる生活を二中生全員で築いていけることを願っています。

地域、保護者の皆様へ

万葉集に「銀も金も玉も何せむに まされる宝子にしかめやも」という山上憶良の歌があります。私が中学2年生の時に定年退職を迎えた国語の先生が、「私の一番好きな歌です。」と言って、黒板に大きく書き残して教壇を去りました。ご承知の通りこの歌の現代語訳としては「銀も金も宝石も何になろうか。いかにすぐれた宝も子どもという宝に及ぼうか、いや及ばない。」となります。その時の私は、先生の意図するところを深く考えもしませんでした。しかし今は、その先生の気持ちがとてもよく分かります。子どもは家庭や地域の宝です。そして子どもは希望であり未来です。この大切な二中生 250 名の健やかな成長と豊かな人生に向け、二中教職員一丸となって応援していきます。今年度もよろしくお願いいたします。

令和8年度がスタートしました。昨年度に引き続き、今年度も「学校・家庭・地域」が一体となり、地域総掛かりで富士宮第二中学校の生徒を育てていけるよう、引き続き御理解・御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

教頭 眞野 元気

令和8年度が始まりました

4月8日に、第1学期始業式、令和8年度入学式が行われました。新年度のスタートにふさわしい、代表生徒の前向きな決意の一部を紹介いたします。



入学式 新入生代表 與那嶺 珠菜 さん

私たちは、一つ一つに真剣に向き合い成長していきたいと思っています。富士宮第二中学校は地域から学び、地域に愛される学校として、地域とのつながりをとても大切にしているとうかがいました。私たちも、この富士宮の地に暮らす一員として地域の方々に支えられていることを忘れず、地域をより良くしようとする活動や学びにも積極的に取り組んでいきたいです。

始業式 2年生代表 渡邊 歩乃果 さん

今年は黙想、挨拶、時間はもちろん、そこにプラスして反応や呼び掛けも一人一人意識したいと思います。私は一年生の学年目標だった「挑戦」～自分から～を二年生でも意識し、まずは自分が仲間と呼び掛けたり、仲間の声に反応したりして、一年生での取り組みを強化していきたいです。私達二年生が自分から進んで行動し、一年生のお手本として活動していきます。

始業式 3年生代表 山田 葵一 さん

3年生となり、受験生としてスタートをきります。自分の将来に関わる重要なものです。なので、自分がやるべきことを明確にし、短い時間でも集中して勉強する習慣を付けていきたいです。受験本番に向け、計画的かつ効率的に受験勉強を進めていきたいです。これらのことを意識し、最上級生として胸を張って生活していきたいです。そして、強い幹の上に、大きな花を咲かせるような1年にしていきたいです。

始業式 5・6組代表 前迫 龍之介 さん

僕が今年 頑張りたいことは、「仲間との時間を大切にすること」です。仲間と過ごす何気ない毎日は、今しか味わえない かけがえのないものです。話し合ったり、支え合ったりする中で、相手を思いやることの大切さを学んできました。これからは 僕たちが、中学3年生としての自覚と 責任を持ち、後輩のお手本となれるよう、努力していきたいです。

生徒会長 塩川 智己さんの歓迎の言葉

中学校生活には、勉強・部活動・学校行事など、多くの出会いや学びが待っています。仲間とともに学び、励まし合いながら努力する時間は、きっと皆さんの大きな成長につながることでしょう。時には思うようにいかないこともあるかもしれませんが、その一つ一つの経験が、皆さんをより大きく成長させてくれるはずです。

中学校で過ごす三年間は、仲間とともに学び、様々なことに挑戦しながら自分自身を大きく成長させていく大切な時間です。私たち二・三年生も、生徒中心となってより良い学校づくりに努めてまいります。これからみなさんとともに、本校の新たな歴史を築いていけることを楽しみにしています。新入生の皆さんのこれからの学校生活が、多くの学びと出会いにあふれた、実りあるものになることを心より願い、歓迎の言葉とさせていただきます。



～保護者の皆様へお願い①～

○登校時間

7時40分に昇降口が開きます。**7時55分**には教室に入り、朝の準備をしましょう。

○リーバーの入力

昨年に引き続き、リーバーの入力を**7時40分**までをお願いします。また、連絡事項がある場合は、家庭連絡カードや電話連絡も可能です。

～保護者の皆様へお願い②～

○敷地内の車での走行

車両で校内敷地を利用する際は、事故防止のため、徐行運転、一旦停止などを確実にお願いします。

特に、生徒の歩行と車両の走行が交差する渡り廊下や体育館通路（1棟と2棟をつなぐ通路）を走行の際は、交通事故防止のため**必ず一時停止**をよろしくお願いいたします。

